

KSKP BUG バグ

発行人/関西障害者定期刊行物協会
〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4F
編集人/〒601-8036 京都市南区東九条松田町62
NPO法人日本自立生活センターワークス共同作業所
TEL (075) 682-3201
FAX (075) 682-3330
<http://kyoto-j-works.com/>
Eメール saba@mediawars.ne.jp
編集責任者 大崎雅彦



書/小松満雄

みらいは今日のために・・・。

目次

特集

Art Festa 2015 報告	2
ワークス20年 周年記念式典	4
ワークス共同作業所総会報告、合同交流会	5

連載

ひろがれ ワークスの輪 特番「取材を通しての思い」	6
京都ふくしまつり、東九条マダン	7
ワークス夏の宴会	8
ワークスリレー・エッセイ・自立生活と私「後悔のない日々のために」八木俊幸	9
NAKAJIMA'S EYES 「昭和と自分」後半	10
2016年オリジナルカレンダーご案内	11
あしあと	12

障がい者及び関係者の芸術文化工芸

アートフェスタ JCIL&WORKS
Art Festa 2015

作品展 Evolution 進化発展
エヴォリューション



日時

2015年

8月22日(土)~24日(月) 午前10時~午後4時
(最終日は午後3時まで)

会場

京都市地域・多文化交流ネットワークセンター

主催、NPO法人日本自立生活センターワークス共同作業所

Art Festa 2015 終了しました。

今年で第2回となりました作品展「Art Festa2015」おかげ様で無事に終了しました。8月22日(土)~24日(月)の3日間、京都市地域・多文化交流ネットワークセンターのホールをお借りして開催いたしました。

今年は41の個人・グループの出品で47点を展示しました。油彩あり水彩あり、鉛筆等の絵画から陶器、織物、工芸品の数々等、作者の名前を見ると「あの人がこのような技を持っている」とか「意外やなあ」等から全く知らない人も作品の迫力や優しさに触れていただいたと思います。「去年よりみんなバージョンアップしてる」「雰囲気がいい」「ワークスのごった煮感が出ている」等もアンケートに書いていただきました。

ワークスは調子に乗って来年、三回目も予定しています。ジャンルは問いません、昨年、今年出品頂いた方はもちろん、一緒に作品展を作って盛り上げていきましょう。

最後に今回の作品展に出品、ご協力戴いた方、JCILスタッフ、会場を貸していただいた京都市地域・多文化交流ネットワークセンター様、ありがとうございました。

今後ともよろしくお願ひします。





ひとりぐらしの涙
中村佳代



20年後の介助者 No2
小泉浩子



ウクライナ 想う
林義治



アートフェスタ 2015 投票結果

	No	氏名	作品名	得票数
1位	030	中村佳代	ひとりぐらしの涙	37
2位	035	小泉浩子	20年後の介助者 No. 2	34
3位	003	林義治	ウクライナ 想う	32
4位	001	長井秀美	わたしと暮らす	28
4位	004	安江延明	夢玉～車いす編～	28
5位	002	松田光博	今の僕の気持ち	27
5位	032	石田久美	『調和』陰と陽 Yin&Yang	27
5位	044	渡邊 琢	2015年上半期iPhoneを通して	27
6位	024	椿森信幸	コップ	26
7位	033	大崎雅彦	進化中	26

作品がいずれ劣らぬ力作で作者の思いやパワーが伝わってきた作品ばかりでした。今回は企画、準備に携わった人が感じた印象を作品からベストファイブを選んで投票で左記のように順位を付けさせていただきました。



ワークス20年 周年記念式典 ～今までの歩みと今後に向けて～

車いすと仲間の会、JCIL、自立支援事業所、ワークス共同作業所の周年について、今秋開かれた記念式典に先立って、設立当初からのスタッフである藤原久実さんにBUGに投稿していただきました。



Work's —

20周年の思い出に残ったことはなんですか？

ワークスの出発から20年、あっという間の歳月でした。

思い出に残る事と言えば、みんなで学んだ京都コンピュータ学園パソコン教室、初めて請け負った八幡市市民パソコン教室（障害者の部）、NPO取得の為の勉強会、松の木町移転、そして、経営面でも事務量の面でも、とても無理だと思った多機能型事業所への移行でしょうか。

たくさんの「ワークスが大好き」という人たちの力の結集と、ワークスならではの活動の積み重ねで、現在に至っていると思います。

開所までの経緯について教えてください。

開所前の10年間、私はJCILの運動に参加していました。当時、作業所の作業は工場の下請け作業ばかりで、手の不自由な身体障害者にはとても難しい仕事でした。

「コンピュータを使って障害者に合う仕事を見つけない」「障害があっても普通にお金を稼ぎたいし、働きたい」そんな思いでワークスを作ったと記憶しています。

また、地域の中に、新しい人のつながりを作る場、親から離れ集まれる場が欲しかったし、ハンディキャプや居場所を維持していく為に、作業所を設立する必要があったと記憶しています。

今後に期待することについてお願いします。

組織が大きくなっても、個人が組織に飲み込まれることなく、新しいものが生み出せる人間関係や組織づくりが必要なのではないでしょうか。

意見の違いや気持ちの行き違いを丁寧に話し合う場がたくさんあると良いと思います。たくさんの個人の夢とワークスの夢が同じ方向で、進んで行ければ良いなと感じています。



ワークス共同作業所・総会 報告

2015.6.30

一年の報告とこれからの計画を、会員の皆さんに報告して、自分が運営の中心であるという意識を持ってもらえる総会が、目標です。

現実には、書面で報告するのが精一杯で、バタバタと特急電車がマイナー駅を通過するような総会が、現実です。

それでも、会員さんが、ワークスの運営を暖かく見守って頂き、無事、総会が成立しています。

書類や規約の不備や理事長の不勉強で、修正しなければならないことはありますが、大筋、毎日の運営には承認を頂きました。

本当にありがとうございました。

今後とも、ワークス共同作業所を、自分自身だと思って、ご意見を頂き、運営にご参加して下さい。

よろしくお願いします。



合同交流会 報告

2015.6.30



今年も合同交流会を行いました。JCIL（日本自立生活センター）・ワークス共同作業所・自立支援事業所の合同です。

JCILの基本理念に基づいて、各々行動する日々の中、各団体が確認しあって、共有できる貴重な機会です。

作業所では何をしている（作っている）のか、事業所の規模は、本体の活動は…等、近くにいっても見えないこと、聞こえないことが沢山あります。

それが、この日、一堂に会して、それぞれを確認しあいます。

毎年それぞれに変化があり貴重な時間です。

「広がれワークスの輪～取材しちゃいました」

思わず、いきなり!

特別編 「取材の現場から・・・」

今回は、今まで取材させていただいたなか、現場で感じたこと、学んだことをお伝えしたいと思います。

BUG の編集担当者が取材先、テーマなどすべてを企画してはじまったこのコーナー。地域の方たちとワークスが共に暮らすこと、地域社会の中で生きることを少しでもお伝え出来たらと思い、毎回楽しみに取材しています。

これまで取材させていただいて思うのは、例えば、バリアフリーに対する関心の高さや車いすの人たちに対する自然な対応など、「人と人」においてはコミュニケーションがとれていることでしょうか。

取材に応じてくれた方皆さん、共に同じ視点にたった思いをお話いただきました。

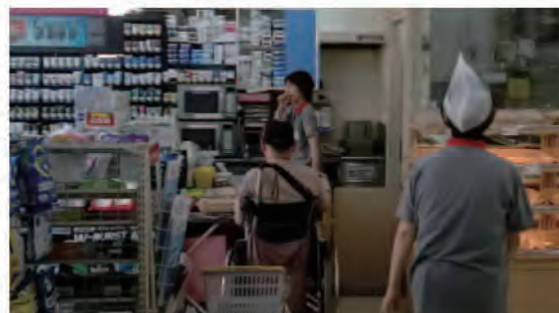
他方、歩車道の段差や建物の出入り口、また公共交通機関等で、まだまだ改善しなければならない点の多さをあらためて痛感します。

目に見えるバリアフリーはもちろん、見えない部分にどれだけ、意識を持てるのか。

人間力でカバーしていくと同時に、積極的に改善していく地域づくりを皆さんから教わった気がします。

また、地域社会の重要性は、高齢独居、介護、シングルマザー～シングルファーザーと、多様な世帯で構成されることから見過ごせません。

BUG 編集部として車いすから発信するバリアフリー、地域コミュニティづくりをこれからも続けていきたいと思っています。



京都ふくしまつり 10月18日(日)

つはがろう 助け合おう

京都 **福祉まつり** 秋まつり

第三十六回 第二十一回

2015年10月18日(日)

時間: 11:00~15:00 入場料: 500円 (おとな) 300円 (小学生のみ)

会場: 京都でてこいランド

■当日 小雨決行

- ステージコーナー
- 参加体験コーナー
- 福祉展示コーナー
- 模擬店コーナー
- ビンゴゲーム

いろいろな楽しみな景品が当たるよ

問い合わせ・連絡先

■NPO 法人京都でてこいランド
京都府船井郡京丹波町下山土淵 61-7
TEL/FAX (0771) 83-1180 <http://detekoi-land.sakura.ne.jp>

■日本自立生活センター「JCIL」
京都市南区東九条松田町 28 メゾンクラス 京都十条 101
TEL (075) 671-8484 FAX (075) 671-8418
主催 京都福祉まつり実行委員会 (企画運営)

クイズゲーム 体験コーナー

- 民謡民舞「幸生会」
- 津軽三味線「ひびき」
- 乙訓太鼓同志会「悠寿」
- でてこい音楽隊
- うべ・ワルタ (尺八)
- 電動車いす試乗
- サツマイモ掘り
- 楽器にさわろう! (和太鼓、三味線)
- 紙コースター作り
- 手作りマグネット
- キャンドル製作

模擬店

- でてこいランド
- ワークス共同作業所
- アンダンテ
- 工房ソラ

展示コーナー

- 福祉車両展示
- 夜間三陸鉄道乗車ツアー
- パネル

ビンゴゲーム

何が当たるかは当日のお楽しみ

■その他の参加団体
京都府ライオンズクラブ、ファーストステップ、ILクラブ、生活福祉社、園いぼと仲間会

■協力
京都府舟井郡船井町、京丹波町、京丹波町社会福祉協議会、京丹波町福祉協議会、船井町社会福祉協議会、京丹波町福祉協議会、京丹波町福祉協議会、京丹波町福祉協議会、京丹波町福祉協議会



2015年東九条マダンのご案内

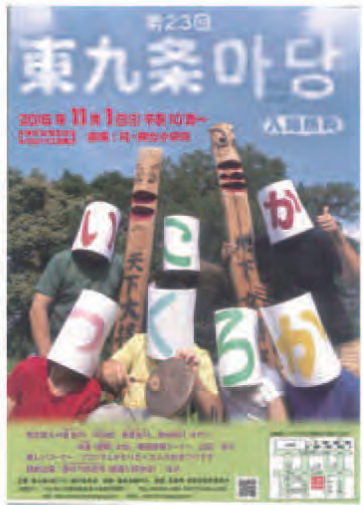
☆毎年、11月3日に東九条マダンは盛大に行なわれていました。今年は11月1日に行ない、11月1日が雨の時は、予備日として11月3日に行われる予定です。場所の方は、九条河原町と大石橋の間にある元陶化小学校とききました。出店会議はまだですが、順次出たいと思っています。そこで詳しい詳細が分かります。今年はわた菓子に行列が出来るように頑張ります。

第23回 東九条マダン

2015年11月1日(日)午前10時~
(雨天の場合は11月3日)
場所: 元陶化小学校
入場無料



ワークス共同作業所は鉄板行列のできるわたがし屋「夢綿菓子」100円より



イベント報告

ワークス夏の宴会

8月7日（金）に、恒例のワークス夏の宴会を行いました。

今回は、帰って来たピアガーデン「新・都ホテルの屋上」で催しました。

総勢30名ほど集まって、ビールやおつまみを囲みながら、盛り上がりました。宴会もたけなわという時に、途中、雨が少し降り、稲光も浴びて、傘をさすこともありました。それでも最後までゆっくりでき、ホテルの方も親切で、また幹事の方には、企画から当日のお世話までいろいろと有難うございました。

幹事さんお疲れ様でした。忘年会は何処で？



ワークスリレー・エッセイ 「自立生活と私」

後悔のない日々のために

八木 俊幸

私が自立生活を始めてから約8年の月日が流れました。自立生活を始めた動機は「好きな人の側に行きたい」というものでした。

今は、その人との縁はなくなってしまったのですが、その代りにJCILやワークスとの縁が残りました。

最初に生活を始めたころは、ひとりであるのが不安で不安でたまりませんでした。毎日、泣いていたのを覚えています。ヘルパーとのかかわりやワークスで仕事が思うようにできなかったのですごく悩んでいました。ご近所のお付き合いにもすごく悩みました。環境の変化について行けないで身体が不調になったこともあります。

今でも様々なことに悩みながらの自立生活ですが、後悔のないように日々を過ごしたいと思っています。



プロフィール

ワークス共同作業所のスタッフ。
趣味は手相。鳥のささみダイエットで脅威の減量に成功。辛いときはハリーポッターをみる。

ワークス立案の「地域活性化イベント」大盛況の夜！

キャンドルナイト～みみづく献灯会

8月11日(火)、ワークスの企画立案イベント「みみづく地蔵尊献灯会」を開催しました。聖林院(宇治黄檗)を舞台に、山内に約450個のLEDろうそくを点灯。車いすでも参拝、献灯でき、会場案内、誘導もすべて所員が主体となってつくられたイベント。結果は予想外？の大盛況。また夏休みなので子供たち向けに牛乳パックを利用した手づくりあんどんのワークショップも実施。その他、屋台出店、地元NPO法人さんの協力のもとコーヒーショップ、「聖林院・四季の花写真展」などがある楽しい一日となりました。

地域活性化のイベントとして、今後も続けていく予定です。来夏はぜひ、聖林院でお会いしましょう。



子供たちとあんどんづくり。



お客さんを誘導、案内するのも所員。

NAKAJIMA'S EYES

昭和と自分 後半



(C) 2015 素材屋小秋

昭和38年頃

中学を卒業後、左京区下賀茂の身体障害者更正福祉センターへ入所そして卒業。福祉センターでガリ版刷りや和文タイプを習う。

色々なアルバイトをした。実験動物の飼育（実験で死んだ動物の処理ばかりだった）、八尾市の漆塗りの工場で働く（漆にかぶれたり、シンナーを吸い朦朧となったり）漆はシンナーで溶かすのだ。京都新聞や朝日新聞の配達も長期間した。

昭和45年頃

急に勉強がしたくなり、夜間の鳴沂高校へ行く。高校入試は全科目必修だ。今まで劣等感の固まりだった私だが、夜間高校で思いっきり勉強をした。育英会奨学金（学力成績表が五段階の全学科の平均点が4.5以上取らなければ、貰えなかった）と京都府や京都市からも奨学金が貰えた。本屋に寄っては参考書を漁る。

私が高校に入った時は旧課程から新課程に移行した時だった。数学は数I、数IA、数II B、数IIIに別れ、私は数II Bを選ぶ。「素因数分解、因数分解、アルゴリズム、集合と論理、確率と統計、行列、ベクトル、三角関数、微分と積分」等、難しいものを沢山習った。証明問題が滅茶苦茶難しかった。数IIIも習いたかったのだが、数IIIを教える教師が居なかった。数学、国語、漢文、古文、倫理社会、政治経済、生物、地学も大好きだった。どんなに頑張っても英語の成績はあがらなかった。

私の担任は4年間、体育の教師で優しい先生だった。体育の授業では、私の出来るものは皆と一緒にさせて、出来ないものは、この先生が付きっきりで卓球の相手をしてくれた。

しかし先生は腎臓が悪かったと聴く。消息はわからない。

京大や立命館から多くの教育実習生が来た。この人達と酒を飲みによく行った。高校の教師達は生徒思いで、優しく接してくれた。日本史の教師は時々、宇治市黄檗の自宅に招待してくれて、いろいろな種類のチーズを食べさせてくれ、ワインを飲ましてくれた。ここで初めて青燻（アオカビ）入りのチーズを食べた。夜間高校ならではの体験だ。

昭和50年から昭和62年

新聞の求職欄で手動写植機の会社で働く。この職業は20年以上続いた。しかし本雇いでは無く、アルバイトばかりだった。機械が足りなくて、夜徹夜で働いた。会社の命令で電算写植と写植のパソコン入力を習いに、岡山の「吉備高原職業リハビリテーション」に行く。写真植字機の仕事はここを卒業してからも長期間続いた。相変わらず、徹夜仕事だった。ガリ版刷り～和文タイプ、活字拾いにオフセット。手動写植から電算写植、パソコンで入力する写植まで経験した。

そして職業安定所と大阪職業訓練所、愛知職業訓練校、また職業安定所へ岡山の職業リハビリテーションへとこんなことの繰り返しで終わってしまった。

私にとっての昭和は印刷業界の変遷、其の物を歩んできたような人生だったように思う。

H・N

このコーナーへの感想やリクエストをお待ちしております



手づくり市であいましょう。—— ワークスは、皆さんのまちにいきます。

毎月8日・・・ほていまつり（宇治・黄檗山萬福寺）

毎週火曜日（午後1時～）/8日/24日・・・宇治・黄檗山聖林院

毎月第三日曜・・・京都・藤森神社（※開催日変更有り）

オリジナル商品
占いも人気上昇中!

ワークス活動案内

「オリジナルカレンダーについて」

今年、「花」をテーマに、季節の花をイメージした書と、季節の花のイラストを添えたカレンダーをただいま作成中です。書は、BUGの巻頭の書でおなじみの小松満雄の描き下ろしです。またイラストは、おもにワークス所員の長井秀美、岩本永子、鈴木翔太等が描き下ろしました。サイズもデザインも、お客様のニーズにこたえられるように今年、より力を入れています。なお、販売時期、場所については、ワークス共同作業所・大崎までお問い合わせください。

**CDケース型
カレンダー
実寸サイズ**



5月 2016年(平成28年)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

聖林院 みみづく便利

新しいパンが届きますよ

しばらくお休みしていたパンの販売が10月8日から再開しました。今秋は新しいパンも登場。素材にこだわり、からだに優しい手づくりパンを届けてくれているパン屋さんなので楽しみです。



掲示板のはり絵

聖林院には掲示板がありましてワークスの所員とスタッフが、季節に応じ、はり絵をつくって、はり出しています。これはスタッフが下絵を書いてから所員と共に色を選んで、折紙をちぎり貼ってつくっています。聖林院にお越しの際にはぜひご覧ください。毎月、かわいい貼り絵で、参拝に来られる皆様をお迎えます。

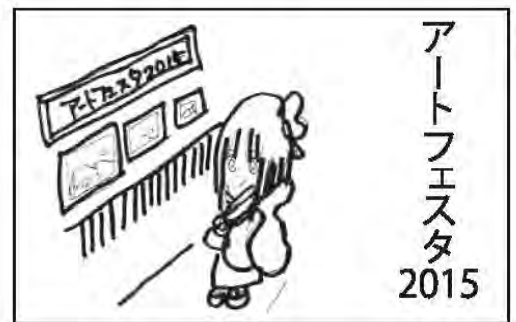


あしあと 2015年5月～9月

- 05月29日 (金) 健康講座「緊急時の応急処置」
- 05月31日 (日) 向島にっこりフェスティバルに参加
- 06月01日 (月) アートフェスタ2015作品募集開始
- 06月17日 (水) ワークス理事会(松の間)
- 06月17日 (水) 希望の家、卓球バレーに参加
- 06月19日 (金) 2015年度ワークス共同作業所
定期総会(希望の家ホール)13:30～15:30
- 06月20日 (土) 藤森神社手作り市
- 06月24日 (水) 事業所定期総会 (多文化ホールにて)
- 06月30日 (火) 全体交流会
- 07月03日 (金) 畑
- 07月04日 (土) 希望の家ミニバザーに出店
- 07月05日 (日) はなそうあそぼうともだちつくろう京都集会
- 07月08日 (水) ほていまつり
- 07月16日 (木) 東九条における医療・福祉のネットワークを
発展させる連絡会 勉強会に参加
- 07月19日 (日) 藤森神社手作り市、出店
- 08月02日 (日) 京都市身体障害者スポーツセンター夏祭り
- 08月05日 (水) 畑
- 08月07日 (金) ワークス夏の宴会
- 08月11日 (火) 聖林院、夏のイベント(午後～夜)
- 08月12日 (水) ～8月16日 (日) 夏季休暇
- 08月22日 (土) 町内の地藏盆 (ワークス駐車場にて)
- 08月22日 (土) 東九条夏祭り
- 08月22日 (土) ～24日 (月) アートフェスタ2015
- 09月04日 (金) ～06日 (日) 車いすと仲間の会キャンプ

姫のつれづれ日記

Spring has come... demi



皆様のご意見・ご感想を
編集部までお寄せください。
お待ちしております。



編集後記

team BUG

BUGは最近各地へインタビューに出る事が
増え少しずつインタビューのやり方も慣れてきた
ような気がします。でもまだまだ講師と一緒に
いって不安でまだまだ不十分ですが((_;))。
約1年インタビューに携わるようになり、まだ全
然十分とは言えないですが、少しずつではありま
すが進歩もしているような気がします。
(あくまでまだまだ気がするだけです(;_))
(少し文句垂れ増)

夏も終わり、秋になりました。
周年式典も行われる中、ワークスも20年の節目を
迎えました。制度の枠組みだけにとらわれない
そんな居場所として、これからもワークスがあり
つづけることを祈ります。
(Demi,N)